

# 地球はひとりぼっち? 宇宙は永久に不変不滅?

～観測から迫る宇宙の謎～



「地球のほかにも、宇宙のどこかに生命は存在するのでしょうか？」

かつて私たちの住まう地球は宇宙の中心にあり、特別な存在と考えられていました。望遠鏡を手にした人類が描く現代の宇宙観では、地球は太陽の周りを回る8惑星のひとつであり、太陽は銀河系に数千億ある、ごく普通の恒星のひとつに過ぎません。この広大な宇宙に地球は唯一無二の存在なのでしょうか？

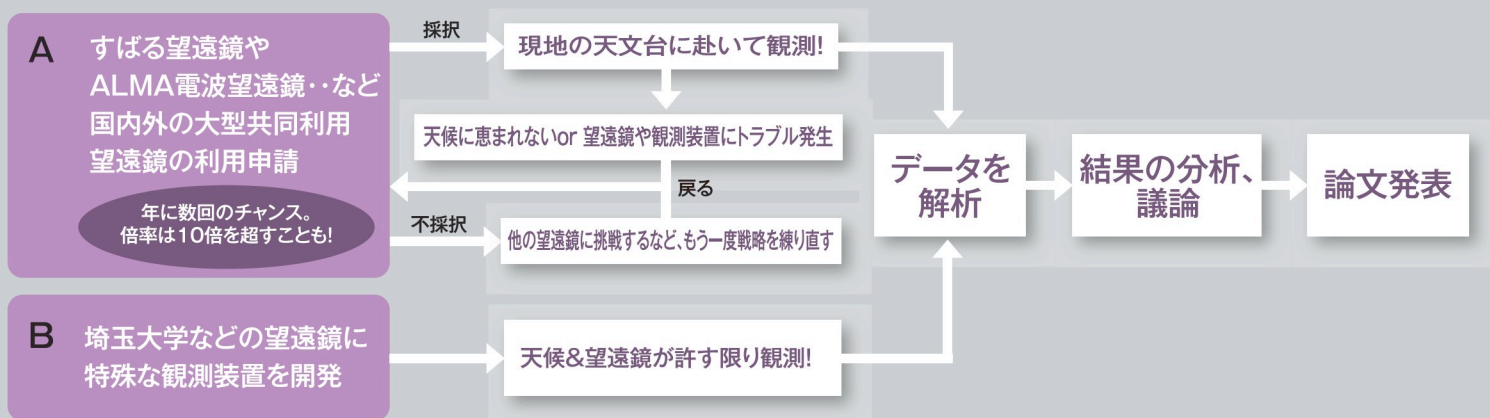
「宇宙は、そして地球はどのように誕生したのでしょうか？ 恒久的に存在するのでしょうか？」

神が創造した聖なる宇宙… 400年ほど前まで、多くの人はそう認識していました。しかし、星はあるときに誕生し進化して死に、また次代の星が誕生… と輪廻転生が繰り返されていること、宇宙が誕生以来広がっていることがわかってきました。では太陽や地球は、どこからどのように誕生し、これからどのようなようになるのでしょうか？ 他の星たちも、太陽や地球と同じ一生を遂げるのでしょうか？

Process

研究のプロセス

太陽や地球は宇宙のなかで特殊な存在なのだろうか？ 太陽系以外に、惑星は宇宙にどれくらい存在するのだろうか？ どこでどのように生まれるのだろうか？ 恒星と惑星、どちらのほうが多く存在するのだろうか？ などなど、解くべき課題は山積みです。



Profile

大朝 由美子

Yumiko Oasa

教育学部 理科教育講座 准教授

誕生星座  
アリエスの乙女(?)たち

学歴  
東京大学理学部天文学科卒業  
東京大学大学院理学系研究科天文学専攻博士課程修了(国立天文台に所属)  
博士(理学)取得

職歴  
宇宙航空研究開発機構(宇宙開発事業団) 地球観測利用研究センター、  
神戸大学大学院理学研究科、国立台湾師範大学理学院を経て現職



月刊天文ガイド  
「14ばんめの月」連載中

